

賛助会員（地域活動団体様）への10のサービス

一般財団法人日本グラウンドワーク協会

1. 出前相談会

活動の課題や以下の2～10等について、要請があれば、出向いて相談に応じます。

年1回は無料です。2回目からは有料（交通費）となります。

2. 大学生サークルの紹介

活動において大学生の応援が欲しい場合は紹介します。

3. 補助金申請手続き等の支援

活動に有効な補助金の情報提供及び、補助金申請手続き等を支援します。

4. セミナー、研修、イベント等の講師の紹介及び企画の支援

著名人、学識経験者、専門家等様々な分野の方を紹介とともに、企画を支援します。

5. HP やフェースブック等の作成、更新の支援

6. 英語通訳者の紹介

活動において外国人への対応が必要な場合、英語通訳者を紹介します。

7. 企業研修等への農業農村体験の場の提供の仲介

企業研修やレクレーション等への、農業農村体験の場の提供の仲介をします。

（地域活動団体は農業農村体験の場を提供することにより収入を得ることができます。）

8. 参加者募集情報の発信の支援

イベントの参加者や棚田オーナー等の募集情報の発信を支援します。

9. 情報の提供

活動に有効な情報を提供します。

10. 事務代行の支援

経理、文書発送等の事務処理や事務所（コピー機、電話等付き）機能を支援します。

※1～10のサービスには有料、無料があります。

スローサー 賛助会員（企業様）への 8 のサービス

一般財団法人日本グラウンドワーク協会

- 企業様の当協会へのご支援が、国内の地域環境保全、地域活性化、福祉の増進に寄与します。
- このことは、間接的な社会貢献活動であり、PR により御社の社会的評価の向上、職員の方が誇りを持てる会社、新入社員の確保につながる事が考えられます。
- また、将来を担う大学生を支援することにもなります。

1. 感謝状の授与

賛助会費が、地域環境保全、地域活性化、福祉の増進に取り組んでいる①地域活動団体、②将来を担う大学生の支援につながっており、このことに対して感謝状を授与します。

対象：5 年連続賛助会員企業

2. 出前相談会

企業の地域貢献活動、研修、レクレーションや以下の 3～10 等の相談に応じます。

3. 大学生サークルの応援

企業の業務、イベント、地域貢献活動等に大学生の応援が欲しい場合は紹介します。

4. 就活大学生とのマッチング

企業と就活中の大学生とのマッチングを行います。

5. セミナー、研修、イベント等の講師の紹介及び企画作りの支援

要望に応じて著名人、学識経験者、専門家等様々な分野の方を紹介します。

6. 企業研修等の農業農村体験の場の紹介

企業研修やレクレーション等での要望がある場合は、農業農村体験の場を紹介します。

7. 参加者募集情報の発信の支援

イベント等の参加者募集情報の発信を支援します。

8. 協会活動等情報の提供

協会活動等情報を提供します。

※2～8 のサービスには有料、無料があります。

活動費用を援助している大学生サークル一覧

－ 大学生サークル活動支援事業 －

一般財団法人日本グラウンドワーク協会

○ 賛助会員から活動応援の要請があれば大学生サークルを紹介します。

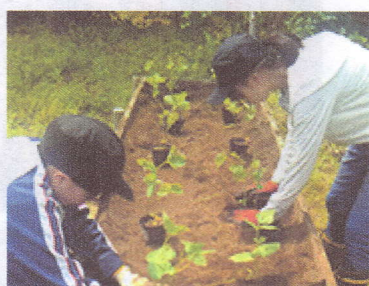
① 東京大学むら塾



② 明治大学「楽農」4Hクラブ



③ 日本大学 NU 農験サークル



④ 千葉大学援農お宝発掘隊



⑤ 茨城大学のらボーイ&のらガールの食農教育プロジェクト



⑥ 静岡大学棚田研究会



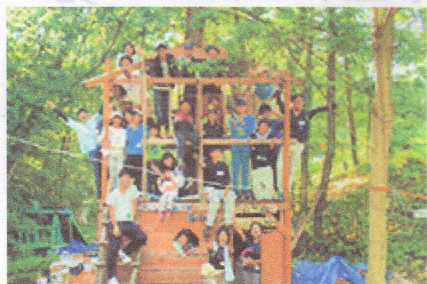
⑦ 常葉大学ネイチャーサークル



⑧ 山梨県立大学田園を楽しむ会



⑨ 信州大学むらづくり応援隊



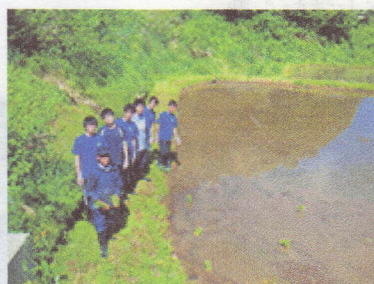
⑩ 新潟大学むらづくり研究会



⑪ 富山県立大学水土里保全研究会



⑫ 金沢大学里地里山応援隊



⑬ 石川県立大学学生援農隊あぐり



⑭ 福井県立大学里山応援部



⑮ 北里大学北里農援隊



⑯ 琉球大学おきなわ食・農研究会



大学生サークル協働によるさとうきび刈り応援

栗の木オーナー募集



茨城県笠間市は、日本一の栗の生産量を誇っています。全国各地の栗お菓子で有名な老舗にも笠間の栗を提供しています。この笠間の「栗の木」のオーナーになって、家族・友達・会社の仲間・恋人と一緒に「行楽の秋/食欲の秋」を満喫しましょう♪

自分の栗の木で栗ひろいをしたり、食べたりする等、楽しい時間を過ごし思い出作りをしませんか。

1 場 所 おいしい栗園

茨城県笠間市岩間（常磐高速道路岩間インターチェンジ近郊）

2 特 典 ①オーナー木の栗ひろい

②5Kgの新栗提供

③「収穫祭」（栗拾いイベント）への参加 ＊着地型となります。

栗の木1本につき2名（小学生以上）まで無料とさせていただきます。
参加人員がプラスになる場合は実費をご負担願います。

・栗ひろい

・新栗ごはん（食べ放題）/マロンパークメンチカツ/焼栗等

・「ふれあいサロンかさま〜る」で音楽イベントに参加

・「ストリートピアノ」弾き放題 “もしもピアノが弾けたなら♪”

④オーナー「栗の木」への名札の設置

⑤栽培管理は栗農家が行います。（栗の木の所有者は栗農家となります）

⑥会誌「笠間栗通信」（仮称）の受領（年1回）

⑦オーナー「栗の木」の実成長状況写真の受領（年2回）

ブログ・Instagram・フェースブック等、ご希望の媒体

⑧次年度契約更新時の優先権の所有

日本一の新栗を
拾って、
食べて、
贈って、
自慢しませんか

3 料 金 栗の木1本 年間18,000円（単年度契約・何本でも契約可能）

4 参加条件 ①途中退会の場合、料金の返還、栗の贈呈はできません。

②この制度に係る怪我、事故等は自己責任でお願いします。

5 募集開始 平成30年7月1日（日）

6 募集本数 50本（募集本数に達し次第募集締切りとさせていただきます）

7 応募方法 主催者宛に「申込書」によりお申し込みください。

お申し込み後は、速やかに料金を指定の口座にお振込みください。

口座振込み先着順にオーナーとなります。

主 催 特定非営利活動法人グラウンドワーク笠間

所在地 茨城県笠間市笠間 2247-1「笠間民芸の里」

電 話 0296-71-8077 F A X 0296-72-0654

E-mail shigeru-hanawa@white.plala.or.jp

H P <http://gw-kasama.com>

協 力 一般財団法人日本グラウンドワーク協会

茨城大学「のらボーイ&のらガール」（学生農業サークル）

「一般財団法人日本グラウンドワーク協会」の概要

1. 目的

①地域の環境保全・回復、②地域活性化、③福祉に取り組む活動（以下活動という）を推進する。

※グラウンドワークとは、①住民、②企業、③行政の 3 者が連携して取り組む活動手法。1980 年、英国で開始。

なお、当協会では 3 者連携していない地域活性化活動等も推進する。

2. 取り組み内容

活動を推進するため、①地域活動団体への支援、②活動の啓発・普及に取り組む。特に次代を担う大学生サークル（現在 16 大学※）と連携した取り組みを積極的に行う。

(1) 地域活動団体への支援

地域活動団体の取り組みに対して様々な支援を行う。

①出前相談会

②大学生サークル派遣事業

活動を行うにあたって、大学生の応援が欲しい場合派遣する。

③補助金申請手続き等の支援

④セミナー、研修、イベント等の講師の紹介及び企画の支援

⑤HP やフェスブック等の作成、更新

⑥地域活動団体の設立支援 等

(2) 活動の啓発、普及

国民、企業等広く活動への支援確保、地域の活動促進のために啓発、普及を図る。

①シンポジウム、セミナーの開催

②大学生サークル活動支援事業

地域活性化等に取り組んでいる団体を応援している大学生サークルに対して、活動費等の支援を行う。

※連携している大学生サークル

- ①東京大学、②明治大学、③日本大学、④千葉大学、⑤茨城大学、⑥静岡大学、
⑦常葉大学、⑧山梨県立大学、⑨信州大学、⑩新潟大学、⑪富山県立大学、
⑫金沢大学、⑬石川県立大学、⑭福井県立大学、⑮北里大学、⑯琉球大学

3. 活動資金

活動資金を確保するため、賛助会員、寄付を募る。

年会費

提供するサービス (別紙)

(何口でもよい)

○賛助会員 企業 1口 20万円 1～8 (企業用)

地域活動団体等 2口 2万円 1～10 (地域活動団体用)

4. 組織

理事長 竹谷裕之 NPO 法人グラウンドワーク東海理事長

専務理事 中里良一 元農林水産省職員

理事 塙茂 NPO 法人グラウンドワーク笠間理事長

理事 菅原文子 (株) 菅原 (文太) 事務所代表取締役

理事 山下昭子 元 NHK キャスター

監事 野中晋輔 (株) スタジオジブリ制作業務部取締役部長

(参考)

設立：1995 年設立(財団法人 (2012 年から一般財団法人))

主務官庁：農林水産省、環境省、国土交通省、総務省 (2012 年まで)

初代会長：近藤次郎 (日本学術会議会長、東京大学名誉教授)

事務所所在地：東京都港区新橋 5-34-4

サザンカのふていき便

拝啓 宇治金時が恋しい、とても暑い日が続いておりますがお元気にお過ごしでしょうか。
さて、賛助会員様へのサービスの一環で、当協会の取り組み状況などにつきまして情報提供をさせていただきます。一方、みなさまの方で全国に発信して欲しい情報がございましたらご提供ください。「サザンカのふていき便」が協会とみなさまとの双方向のコミュニケーションのツールになれば幸いです。暑さもまだまだ続くようですので、健康に十分ご留意されてお過ごしください。
敬具

平成 30 年 8 月 3 日

一般財団法人日本グラウンドワーク協会

専務理事 中里良一

携帯：070-4552-5325

E-mail:nakazato@groundwork.or.jp

じょうほう いち 「大学生サークル活動支援事業」を実施・・・別紙 1

地域活性化、地域環境保全、福祉の推進の取り組む地域活動団体を応援している大学生サークルの活動を支援しています。全国で 16 大学を支援しています。これらの大学生サークルの応援が欲しい場合はご要請ください。

じょうほう に 「農山漁村ナビ」に窓口を開設

農林水産省の情報発信ツール「農山漁村ナビ」に窓口を開設しました。中央団体で開設が許可されているのは当協会のみです。このナビを利用して全国に情報発信をしていきたいと考えています。このナビは農林水産省等から表彰されたモデル的な地域活動団体約 200 団体が登録されています。これらの優良団体に対して賛助会員の参加や連携を呼びかけていきます。(ナビの HP のトップ画面の日本地図の東京をクリックしてください。)



じょうほう さん シンポジウムの開催

「地域資源保全！住民の参加を考えるシンポジウム in とちぎ」を当協会と栃木県農地水多面的機能保全協議会の共催により、10月12～13日に、小山市において開催します。グラウンドワークのPRと賛助会員確保の場にしたいと考えています。賛助会員様の多くの参加を期待します。詳細は9月上旬ごろお知らせします。

じょうほう よん 業務の受託

協会の活動資金を確保するため、2つの業務を受託しています。

- ① 王子ネピア（株）とスーパーマーケットライフが共同で行っている地域活動支援事業の業務を受託しています。
- ② 学識経験者等が会員の任意団体「九日会」の勉強会等の事務局代行業務を受託しています。

じょうほう ご 世界農業遺産の保全活動を応援

9月1日に石川県輪島市で世界農業遺産の保全活動の一環で行われる、白米千枚田の稲刈りを、上記の大学生サークルの協働により応援します。



じょうほう ろく 大学生サークルと企画戦略会議の開催

東京大学むら塾のメンバーと当協会の今後の活動内容について意見交換を行う、企画戦略会議を開催します。社会的企業や起業に関心がある学生が参加します。

じょうほう なな 栗の木オーナー募集・・・別紙2

賛助会員のNPO法人グラウンドワーク笠間が、栗の木オーナーを募集しています。全国でもまれな取り組みです。是非、応募を。お問い合わせはGW笠間へ。

じょうほう はち 賛助会員の募集・・・別紙3

当協会の活動資金を確保するため広く賛助会員を募集しています。みなさまにおかれましても新規賛助会員をご紹介していただけたら幸いです。よろしくお願いします。

お願い・・・会費未納の賛助会員の皆様におかれましては、早めの納入をお願い致します。

※ 同封のティッシュは汗拭きにご利用ください。